

## はじめに

この度、平成 28 年度の業務内容および調査研究の成果を「熊本市環境総合センター年報（第 24 号）」として取りまとめました。ご高覧いただき、ご指導、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

当センターは、本市の保健衛生行政や環境行政を科学的・技術的に支える中核機関として、様々な行政検査や調査研究を実施しております。また、環境学習の拠点としての機能も有し、市民の皆様とともに学び、ともに活動するよう自主講座を開催し、環境活動の支援に取り組んでおります。

平成 28 年度は、4 月に発生した熊本地震の影響により、行政依頼検査や環境学習の一部については中止せざるを得なかったものがありましたが、一方で、業務継続計画に基づき、被災された方々の避難生活の一助となるよう、1,300 件を超える「被災した市民所有の井戸水検査」を実施するとともに、避難所で発生した食中毒事案の検査や感染症検査へも対応しました。

また、当センター職員は、市職員として数多くの災害対応業務に携わりながら検査業務の継続にも努めるなど、公務員として自分たちの存在意義や在るべき姿を強く認識しながらの 1 年となりました。

今後とも、熊本市民が安全・安心に暮らすことができる生活環境を守るため、業務の効率化を図りながら様々な施策に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続きのご支援をお願いいたします。

平成 29 年 11 月

熊本市環境総合センター所長  
藤井 幸三